







日	曜	休館日	一般展示室	企画展示室	常設展示室	市民ギャラリー	講堂			
1	水		<p><b>特別展</b> 「高松コンテンポラリー アート・アニュアルvol.06 /物語る物質」</p>  <p>小野耕石 《Inducer.03》油性インク、動物の頭蓋骨 撮影：青地大輔</p>  <p>須賀悠介 《Chronostasis #03》2017年 時計、樹脂 撮影：若林勇人</p> <p>10月22日(日)～11月26日(日)</p> <p>休館日/月曜日 開館時間/9:30～19:00 (但し日曜日は17:00 閉館。 入室は閉館30分前まで)</p> <p>観覧料 【一般】800円(団体640円) 【大学生】500円(団体400円) 【高校生以下】無料</p>		<p><b>2017年度 第3期常設展</b></p> <p>常設展示室1 日常</p>  <p>中西夏之 《コンパクト・オブジェ》1968年</p> <p>常設展示室2 Night-潜む世界</p>  <p>磯井正美 《药罨 月あかり 食籠》1973年</p> <p>9月28日(木)～12月24日(日)</p> <p>休館日/月曜日 開館時間/9:30～17:00 (但し特別展会期中の火～土曜日は 19:00閉館。入室は閉館30分前まで)</p> <p>観覧料 【一般】200円(団体160円) 【大学生】150円(団体120円) 【65歳以上/高校生以下】無料</p>	<p>大倉朗人の 消しゴム版画展 10月31日(火)～5日(日)</p>	<p>休室</p>			
2	木							休室		
3	祝・金	文化の日								休室
4	土									
5	日									
6	月	休							休室	
7	火									
8	水									休室
9	木									まぶさび教室 第1講
10	金									
11	土									
12	日									
13	月	休							休室	
14	火									休室
15	水									
16	木									
17	金								第3回 堤光子・ 寺岡ひとみ 油彩画二人展 14日(火)～19日 (日)	
18	土									
19	日									休室
20	月	休				休室				
21	火									
22	水						休室			
23	祝・木	勤労感謝の日				第51回油絵 アコンズ高松展 21日(火)～26日 (日)	開館30周年記念 プレイベント			
24	金									
25	土									
26	日									
27	月	休				休室	休室			
28	火		休室							
29	水					三上栄治展 28日(火)～12月3日(日)				
30	木									



# 11月の開催イベント

申込・問い合わせは、高松市美術館(TEL:087-823-1711)まで

日	曜日	イベント名	場所・時間	備考
11	土	館長講座 「まぶさび教室 ようこそアート密蔵ランドへ」 講師：篠原資明(高松市美術館館長)	1階講堂 11:00~12:00	11/11(土)、12/9(土)、1/13(土)、 2/10(土)、3/10(土) ※全5回(単発受講可)/無料 先着50名(高校生以上) 【事前申込制/電話受付】
18	土	アートで遊ぼう！(子ども鑑賞プログラム) 講師：当館学芸員 内容：ゲームや遊びを取り入れながら 当館学芸員と一緒に作品鑑賞をしよう！	3階講座室 9:30~11:00	・無料 ・対象：小学生先着15名 ・要電話申込(受付：10/15~) ※1回のみ参加可
		エントランス・ミニコンサート 「生々流転-物語る音-」 演奏：大久保かおり(クラリネット)、 小林遼香(ピアノ)、中村菜摘(ピアノ) 曲目：クラリネットとピアノのためのソナチネ(J.ホロヴィッツ)他 協力：香川大学	1階エントランス ホール 16:00~16:30	・無料 ・予約不要
23	木・祝	高松市美術館開館30周年記念イベント 「動き回る小型劇場の夢 ~モバイル・シアター・プロジェクトについて」 出演：やなぎみわ(美術家・演出家) 東善之(京都工芸繊維大学大学院機械工学系助教)	1階講堂 13:30~15:00	・先着80名 ・入場無料
26	日	亀井洋一郎ワークショップ 「つぶすかたち-レリーフをつくろう！」 講師：亀井洋一郎(アニュアル出品作家) 内容：粘土をつぶしたり、押さえたりして レリーフ状の陶芸作品を制作！	3階講座室 10:00~12:00	・対象：小学生~大人 ・定員：先着15名 ・参加費：1,000円 ※要電話申込(10/1~)

特別展ギャラリートーク(会場:高松市美術館 2階展示室※要観覧券)

学芸員:11月18日(土)14:00~

ボランティアcivi:会期中の毎日曜日・祝日11:00~、14:00~

## 高松コンテンポラリーアート・アニュアルvol.06 / 物語る物質 会期10月22日(日)~11月26日(日)

高松コンテンポラリーアート・アニュアルは獨創性、将来性のある作家を紹介する年に1度の現代美術のグループ展で、2009年にvol.00として開催されて以来、今回で7回目を迎えます。このたびのテーマは「物語る物質」。物質を新しい視点のもとで使用しユニークな世界を切り拓く6人の作家たちの仕事を紹介します。

### ■小野耕石(おのこうせき、1979年岡山生まれ)

シルクスクリーンでインクを重ね、角度によって見え方が変わる平面作品を制作する。

### ■亀井洋一郎(かめいよういちろう、1974年香川生まれ)

一辺5cmの中空立方体を集積させ、緊張感あふれる磁器の造形を生み出す。

### ■橋本雅也(はしもとまさや、1978年岐阜生まれ)

超絶的な技巧により鹿の骨から繊細な花の彫刻を彫り出す。

### ■南条嘉毅(1977年、香川生まれ)

フィールドワークで訪れた場所の風景を現地の土やアクリル絵具を用いて描く。

### ■須賀悠介(すがゆうすけ、1984年東京生まれ)

SFや科学哲学を参照し、様々な素材からなる彫刻や映像を手がける。

### ■高本敦基(たかもとあつき、1980年広島生まれ)

洗濯バサミなどの日常的素材を多数連結させ、圧倒的なスケールのインスタレーションを展開する。



亀井洋一郎  
《Lattice receptacle-Crystallization 2》  
2014年 磁器  
撮影:表恒匡



橋本雅也  
《ソメイヨシノ》2016年 鹿角  
撮影:消忠之



南条嘉毅  
《羅城門》2016年  
パネル、アクリル、墨、土、他  
撮影:上野則宏



高本敦基  
《The Fall》(部分)2016年 洗濯バサミ  
撮影:青地大輔